



熊本市立大江小学校

ときめき

2022.8.31(水)

No. 60



文責
松永

2学期が始まりました！～8月29日(月)～始業式

長い夏休みが終わり、29日(月)から2学期が始まっています。朝から交通指導をしながら、学校周辺を歩いて回っていると、笑顔いっぱいにあいさつしたり、私の姿を見つけて近くに駆け寄ってきて「校長先生おはようございます」と自ら声をかけたりする子どもたちに出会うことができ、ほっとします。夏休みが終わりに近づくにつれ、元気が出ない感じの私でしたが、目をキラキラさせて登校してくる子どもたちにふれてスイッチが入りました。学校の主役である子どもたちが戻ってきて、学校が活気づいたことは間違いありません。2学期も、子どもたちのがんばりが楽しみです。今年の夏も、気温の高い日が多く熱中症対策も大変だったでしょうし、新型コロナウイルス感染の広がりも心配する日々で、健康管理に十分配慮する必要があります。2学期も引き続き、自分の健康や安全は自分で守るように努めながら、「前進」できるようにがんばってほしいと思います。

さて、2学期は一年間で一番長い授業日数であるとともに、たくさんの行事等が控えています。2学期の始業式は残暑厳しく汗をかきながらのスタートですが、12月の終業式の頃は寒くなり、上着を着用しての登下校となります。夏→秋→冬と季節が移りゆく中で、運動会にハートフルコンサート、見学旅行、集団宿泊教室、修学旅行など、多くの行事等が予定されています。こうした行事や学年での活動を通して、子ども一人一人がもてる力を存分に発揮し、自分自身が納得いくものになるように力を尽くしてほしいと、願っています。ただ、新型コロナウイルス感染の状況等を鑑みながらの対応になります。形を変えたりやり方を工夫したりして、子どもたちの体験の場を確保するように努めていきたいと思っています。また、学校生活のリズムを取り戻すのに少し時間がかかるかもしれません。「早寝・早起き・朝ごはん」を合言葉にご家庭でも、朝からのスタートがスムーズにできますようにお声かけください。どうぞご理解いただき、今学期もご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。



始業式では、8・9月の一文字とした「伸」を示しながら話をしました。「スタートダッシュを大事にして、自分の力を伸ばせるようにしっかりと目標をもって取り組んでほしい。その目標は今の自分をしっかり見つめて、自分自身がこうしたいと自分で決めてほしい。そして目標に向けて取り組んだことで、達成できたら次の目標は、一段階高いもの、難しいものにしていくことが大事。でも、どんなに努力したとしても、

うまくいくことばかりではない。かえって失敗したり、悩んだりする方が多いかもしれない。でもそこが実は自分を伸ばすチャンスで、“何がいけなかったのか”“どうすればいいのか”と、しっかり振り返ってみる。そして、もう一度目標を見直してみて、もう1回チャレンジするもよし、一歩先に進む意味で少し目標を下げてみるのもいいかもしれない。大事なことは、そこで立ち止まらないこと！”といった内容です。どんな小さな努力でも続けていれば、自分を伸ばすことができます。それが自信になります。自信をもてるようになった人は、また新たな挑戦をするようになると思います。そこで、自分を伸ばすためにできることとして3つ示しました。

「聞く・考える・やってみる」ことです。日々の積み重ねの中での歩みが、自分をそして大江小を更にステップアップさせることにつながっていくと期待しています。

